

陳情番号	6
付託先委員会	議員定数等議会活性化特別委員会
審査結果等	

令和8年3月16日

浜田市議会議長 様

住所 島根県浜田市金城町下来原174-4
氏名 北浦智世

浜田市議会議員定数および定例会の開催変更に関する陳情

【陳情の趣旨】

1 願意（議会に対して求めることを記入してください。）

議員定数等議会活性化委員会による浜田市議会議員定数についての議論を拝見致しました。

浜田市も例外に漏れず、人口減少や高齢化の波にさらされています。しかしながら、人口減少に合わせて、どんどん定数を削減していくと様々な弊害が起きます。よって、以下の内容を提案致します。

- ①浜田市議会議員定数は現状の22を維持
- ②議員定数22を維持する代わりに議員の歳費を削減。
- ③定例会の開催を日中から夜間休日議会に変更
- ④定例会を3月6月9月12月から通年に変更

2 理由（陳情に至った理由・背景などを簡潔に記入ください。）

①-1

議員定数が減ると議員と距離が出来やすく、市民と議員双方の声が届きにくくなる。

①-2

議員定数減は新人候補のハードルが上がる。（結果、地元の名士や大企業選出、政党や組織の後ろ楯がある方しか当選出来なくなる）

②

削減額に関しては議論されている定数18の総額を基準とし、定数22で割ったものを設定とする

③-1

日中開催を維持するなら、議員の兼務制限の対象とならない企業や法人、団体を明示する条例を制定し、年度ごとに公表する。（日中開催だと、勤め先のよほどの理解がない限り、サラリーマンは実質議員活動はできない。勤めをされている若い世代が出馬を阻害される環境にある。結果、議員になれるのは無職、定年退職者、自営業、自由業、会社役員、政党役員のみ。議員の固定化、高齢化を生む原因になる。）

③-2

③-1の条例が困難なら、通告通り、定例会の一般質問は土日、常任委員会を午後7～9時にする。

④

通年開催にすることによる、市役所幹部の出勤時間は午後1～9時とする。（大型連休や年末年始、年度末は通年開催から外すなど、臨機応変にご対応ください）

以上
ご議論よろしくお願いたします。

